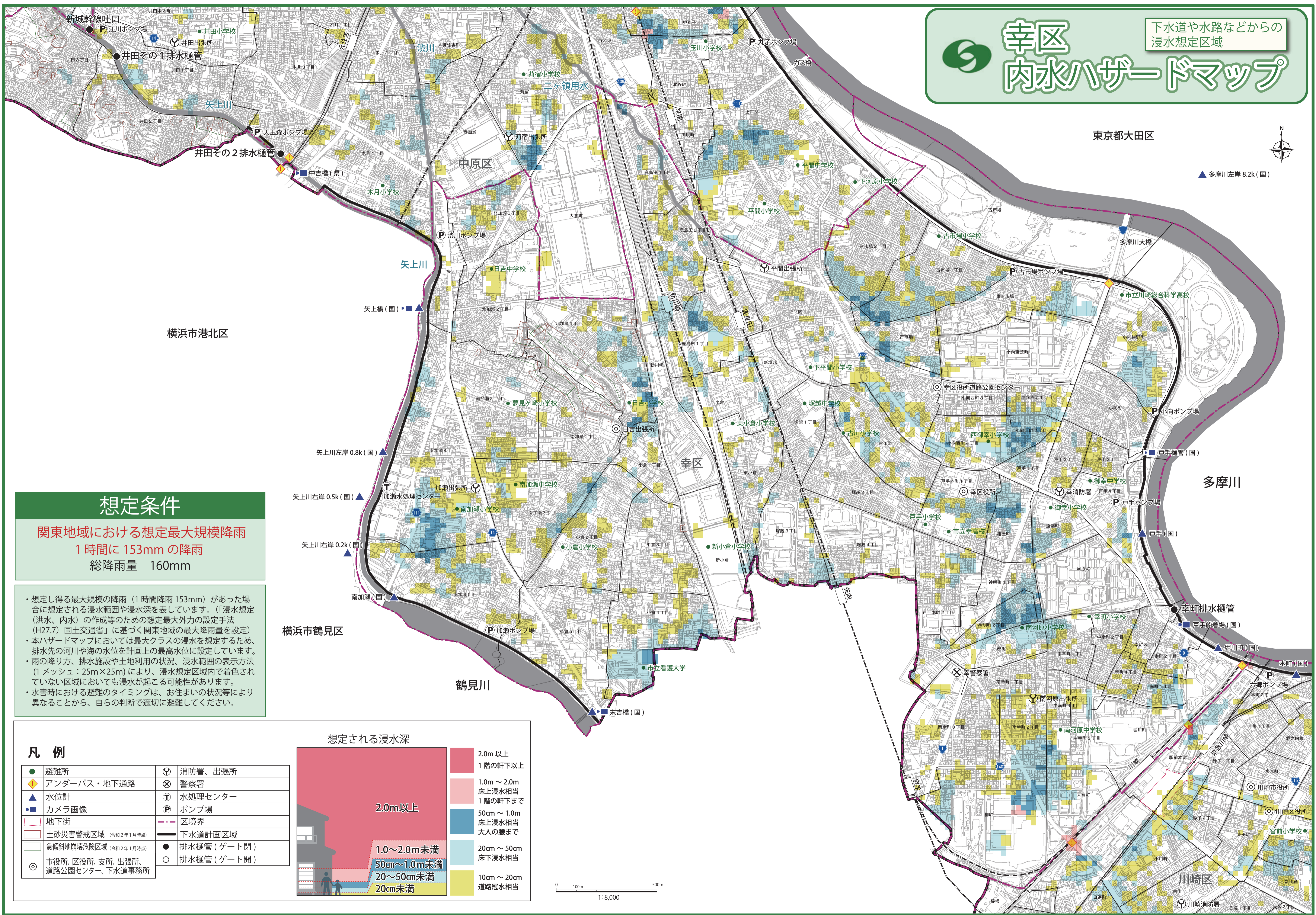


幸区 内水ハザードマップ

下水道や水路などからの浸水想定区域



想定条件

関東地域における想定最大規模降雨
1時間に153mmの降雨
総降雨量 160mm

- 想定し得る最大規模の降雨（1時間降雨153mm）があった場合に想定される浸水範囲や浸水深を表しています。（「浸水想定（洪水、内水）の作成等のための想定最大外力の設定手法（H27.7）国土交通省」に基づく関東地域の最大降雨量を設定）
- 本ハザードマップにおいては最大クラスの浸水を想定するため、排水先の河川や海の水位を計画上の最高水位に設定しています。
- 雨の降り方、排水施設や土地利用の状況、浸水範囲の表示方法（1メッシュ：25m×25m）により、浸水想定区域内で着色されていない区域においても浸水が起こる可能性があります。
- 水害時における避難のタイミングは、お住まいの状況等により異なることから、自らの判断で適切に避難してください。

凡例

● 避難所	Ⓜ 消防署、出張所	■ 2.0m以上
◆ アンダーパス・地下通路	Ⓧ 警察署	■ 1階の軒下以下
▲ 水位計	Ⓧ 水処理センター	■ 1.0m～2.0m
■ カメラ画像	Ⓧ ポンプ場	■ 床上浸水相当
■ 地下街	Ⓧ 境界	■ 1階の軒下まで
■ 土砂災害警戒区域（令和2年1月時点）	Ⓧ 下水道計画区域	■ 50cm～1.0m
■ 急傾斜地崩壊危険区域（令和2年1月時点）	● 排水樋管（ゲート閉）	■ 床上浸水相当
○ 市役所、区役所、支所、出張所、道路公園センター、下水道事務所	○ 排水樋管（ゲート開）	■ 大人の腰まで

想定される浸水深

■ 2.0m以上	■ 20cm～50cm
■ 1.0～2.0m未済	■ 床下浸水相当
■ 50cm～1.0m未済	■ 10cm～20cm
■ 20～50cm未済	■ 道路冠水相当
■ 20cm未済	

●この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した（測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R2JH212） ●川崎市の承認を得て同市保有の都市計画データを使用したものです。承認番号（川崎市指令計画第167号） ●川崎市の承認を得て同市発行の地形図を複製したものです。承認番号（川崎市指令計画第168号）